

桜井市

SAKURAI CITY

桜井市のまちづくり

桜井市は地域の持続的発展や活性化を目指したまちづくりを進めるために、平成26年12月に県とまちづくりに関する包括協定を締結し、「大神神社参道周辺地区」、「中和幹線栗殿近隣周辺地区」、「近鉄大福駅周辺地区」、「桜井駅周辺地区」、「長谷寺門前町周辺地区」の計五地区において、県と協働してまちづくりを検討していくことになりました。



市長に市聞く!!

松井 正剛
桜井市長

桜井市は歴史文化を活かした観光・産業振興によるまちづくりと福祉・医療・防災を中心とした安心なまちづくりを目指して取組を進めてまいりました。ご紹介する五地区は、それぞれが特色を持ったまちづくりを進めようとしていますが、財政的に厳しい桜井市にとって、「奈良モデル」による県の支援は欠くことのできないものになっています。今後引き続き支援を得て、地元住民と市、そして県とが一緒に、先端的で魅力あるまちづくりを進めてまいります。

〈大神神社参道周辺地区〉

「大神神社参道周辺地区」では、大神神社の上品な参道づくりと三輪のまちのにぎわい創出をコンセプトに、県の参道整備と併せ、にぎわいを創出する施設の導入、渋滞を発生させないような駐車場の配置や導線の確保、さらには、休憩スペースの確保や良好な景観形成を地域住民と行政が一体となって進めていきます。



▲大神神社参道整備のイメージ

〈中和幹線栗殿近隣周辺地区〉

「中和幹線栗殿近隣周辺地区」では、人にやさしい医療・福祉・防災の拠点づくりをコンセプトに、旧県桜井総合庁舎を医療・福祉の新たな拠点として整備するとともに、奈良県広域消防組合が旧県桜井土木事務所を防災の新たな拠点として整備します。県が管理する施設を有効活用することで、効率的なまちづくりを進めていきます。

〈近鉄大福駅周辺地区〉

「近鉄大福駅周辺地区」では、「高齢者や子育て世代が地域に活き活きと住み続けられる多世代居住のまちづくり」をコンセプトに、地域交通の確保、魅

力あふれる歩行空間の演出、県営住宅の建て替えと併せ、地域の高齢者が安心して暮らせる機能整備に取り組みます。

〈桜井駅周辺地区〉

「桜井駅周辺地区」では、市の玄関口として、地域住民、市民団体、大学等とともに駅前ビルの再整備や空き家の利活用、まちなみ景観を活かしたにぎわいづくりを進めます。

〈長谷寺門前町周辺地区〉

「長谷寺門前町周辺地区」では、地域住民、NPO、大学等とともに県と市が連携しながら「訪れて楽しくなるまちなみ・歩きたくなる道路づくり」をコンセプトに、地域住民や観光客が安心して歩行できる参道づくりやまちなみの修景、空き町家等の利活用、参道のモール化などに取組み、さらなる観光振興、地域活性化を目指します。



▲長谷寺門前町まちなみ修景のイメージ